

授業科目名 ＜英訳＞		産業・環境衛生学 【領域3】 Occupational health and environmental health sciences				担当者所属・ 職名・氏名		医学研究科 准教授 原田 浩二			
配当 学年	専門職	単位数	1	開講年度・ 開講期	2018・ 前期前半	曜時限	木2	授業 形態	講義	使用 言語	日本語及び英語
【授業の概要・目的】											
現代の環境問題、産業衛生について概説し、毒性学を基礎にした健康影響評価について講義する。											
【到達目標】											
<ul style="list-style-type: none"> ・現代の環境問題、産業衛生について述べることができる。 ・用量反応関係、LD50、閾値、種差および毒性学の基礎的事項について述べることができる。 ・リスクアセスメントについて述べることができる。 ・化学物質の規制の種類について述べることができる。 ・代表的な化学物質の代謝過程を予測できる。 											
【授業計画と内容】											
コース予定・内容 第1回 4月12日 Guidance and general principle Environmental Health Sciences 第2回 4月19日 Climate 第3回 4月26日 Water pollution 第4回 5月10日 Air pollution 第5回 5月17日 Occupational health 第6回 5月24日 Gene and environment 第7回 5月31日 Examination 第8回 8月9日 予備日（講義内容未定）											
【履修要件】											
MPHコア選択 環境衛生学分野必修											
【成績評価の方法・観点及び達成度】											
平常点（出席を含む）50%、試験50%											
【教科書】											
講義中の配布資料											
【参考書等】											
（参考書） 分子予防環境医学研究会『改訂分子予防環境医学』（本の泉社）											
【授業外学習（予習・復習）等】											
後期の「中毒学」および「On the Bench Training」を受講するためには、この講義を受講することが必須です											
（その他（オフィスアワー等））											
人間健康科学系専攻学生の受講可否： 上限10人まで可能											
オフィスアワーの詳細については、KULASISで確認してください。											